セキュリティ
ユーザ ガイド

改訂第 2 版：2008 年 6 月

製品番号：463798-293

製品についての注意事項

このユーザ ガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピュータで対応していない場合もあります。

目次

1 コンピュータの保護

注記： セキュリティ ソリューションは、抑止効果を発揮することを目的として設計されています。製品の誤った取り扱いや盗難は、これらの抑止効果では防止できない場合があります。

注記： お使いのコンピュータでは、オンライン セキュリティ ベースの追跡および復元サービスである[CompuTrace]がサポートされています（一部の地域のみ）。コンピュータが盗まれた場合、不正なユーザがインターネットにアクセスすると、[CompuTrace]による追跡が行われます。[CompuTrace]を使用するには、ソフトウェアを購入し、サービス登録を行う必要があります。[CompuTrace]ソフトウェアの購入については、HP の Web サイト http://www.hpshopping.com/（英語サイト）にアクセスしてください。

お使いのコンピュータが備えているセキュリティ機能によって、コンピュータ自体、個人情報、およびデータをさまざまなリスクから保護できます。使用する必要があるセキュリティ機能は、コンピュータをどのように使用するかによって決まります。

Windows®オペレーティング システムによって、特定のセキュリティ機能が提供されます。以下の表に、追加のセキュリティ機能の一覧を示します。これらの機能のほとんどは、[Computer Setup]ユーティリティ（以下「[Computer Setup]」と呼びます）で設定できます。

セキュリティの対象	使用するセキュリティ機能
コンピュータの不正な使用	パスワード、スマート カードまたは指紋認証システムと、[HP ProtectTools Security Manager]（HP ProtectTools セキュリティ マネージャ）の組み合わせ
[Computer Setup]（f10）への不正なアクセス	[Computer Setup]の BIOS administrator password（BIOS 管理者パスワード）*
ハードドライブのデータへの不正なアクセス	[Computer Setup]の DriveLock パスワード*
オプティカル ドライブ、フロッピー ディスク ドライブ、または内蔵ネットワーク アダプタからの不正な起動	[Computer Setup]のブート オプション機能*
Windows ユーザ アカウントへの不正なアクセス	HP ProtectTools セキュリティ マネージャ
データへの不正なアクセス	• ファイアウォール ソフトウェア • Windows Update • Drive Encryption for HP ProtectTools
[Computer Setup]の設定およびその他のシステム識別情報への不正なアクセス	[Computer Setup]の BIOS administrator password*
コンピュータの不正な移動	セキュリティ ロック ケーブル用スロット（別売のセキュリティ ロック ケーブルとともに使用）
*[Computer Setup]は、プリインストールされた ROM ベースのユーティリティで、オペレーティング システムが動作しない場合やロードしない場合にも使用できます。[Computer Setup]で項目間を移動したり項目を選択したりするには、ポインティング デバイス（タッチパッド、ポインティング スティック、または USB マウス）またはキーボードを使用できます。	

2 パスワードの使用

ほとんどのセキュリティ機能では、パスワードが使用されます。パスワードを設定したときは、そのパスワードを常に書き留めておき、コンピュータから離れた他人の目にふれない安全な場所に保管してください。パスワードに関する以下の考慮事項に注意してください。

- セットアップ、および DriveLock の各パスワードは[Computer Setup]で設定され、システム BIOS によって管理されます。
- 内蔵セキュリティ パスワードは[HP ProtectTools Security Manager]（HP ProtectTools セキュリティ マネージャ）のパスワードであり、[Computer Setup]で有効に設定することで、通常の[HP ProtectTools]の機能に加えて BIOS パスワードによって保護されます。内蔵セキュリティ パスワードは、別売の内蔵セキュリティ チップとともに使用されます。
- Windows パスワードは、Windows オペレーティング システムにのみ設定されます。
- [Computer Setup]で設定した BIOS administrator password（BIOS 管理者パスワード）を忘れてしまった場合は、HP SpareKey を使用して[Computer Setup]にアクセスできます。
- [Computer Setup]で設定した DriveLock の user password（ユーザ パスワード）および DriveLock の master password（マスタ パスワード）の両方を忘れてしまうと、これらのパスワードで保護されているハードドライブがロックされたままになり、永久に使用できなくなります。

[Computer Setup]機能と Windows のセキュリティ機能の両方で同じパスワードを使用できます。複数の[Computer Setup]機能で同じパスワードを使用することもできます。

パスワードを作成したり保存したりするときは、以下のヒントを参考にしてください。

- パスワードを作成するときは、プログラムの要件に従う
- パスワードを書き留めておき、コンピュータから離れた他人の目にふれない安全な場所に保管する
- パスワードをコンピュータ上のファイルに保存しない

次の表で、一般に使用される Windows パスワードおよび BIOS administrator password を示し、それぞれの機能について説明します。

Windows でのパスワードの設定

Windows のパスワード	機能
管理者パスワード*	Windows の管理者レベルのアカウントへのアクセスを保護します
ユーザ パスワード*	Windows ユーザ アカウントへのアクセスを保護します

*Windows の管理者パスワードまたは Windows のユーザ パスワードの設定については、**[スタート]**→**[ヘルプとサポート]**の順に選択してください。

[Computer Setup]でのパスワードの設定

BIOS 管理者用パスワード	機能
BIOS administrator password	[Computer Setup]へのアクセスを保護します
DriveLock の master password（マスタ パスワード）	DriveLock によって保護されている内蔵ハードドライブへのアクセスを保護します。また、DriveLock による保護の解除に使用します。このパスワードは DriveLock を有効にする操作の過程で設定します
DriveLock の user password（ユーザ パスワード）	DriveLock によって保護されている内蔵ハードドライブへのアクセスを保護します。DriveLock を有効にする操作の過程で設定します
TPM 内蔵セキュリティ パスワード	BIOS administrator password として有効にすると、コンピュータの電源投入時、再起動時、またはハイバネーションの終了時に、コンピュータの内容へのアクセスを保護します このパスワードを使用するには、オプションの内蔵セキュリティ チップでこのセキュリティ機能がサポートされている必要があります

BIOS administrator password（BIOS 管理者パスワード）

[Computer Setup]の BIOS administrator password は、[Computer Setup]内の各種設定とシステム識別情報を保護します。このパスワードを設定した場合は、[Computer Setup]にアクセスして変更を行うときにパスワードを入力する必要があります。

BIOS administrator password には以下のような特徴があります。

- [Computer Setup]のセットアップ パスワードと Windows の管理者パスワードには同じ文字列を使用できますが、互いに代替できるものではありません。
- パスワードは、設定、入力、変更または削除するときに画面に表示されません。
- パスワードを入力するときは、設定したときと同じキーを使う必要があります。たとえば、ファンクション キーの下にある数字キーを使って BIOS administrator password を設定した場合、その後内蔵テンキーを使って入力しても同じ文字として認識されません。
- 32 文字以内の半角英数字の組み合わせで、大文字と小文字は区別されません（管理者によって別の設定を強制されていない場合）。

BIOS administrator password（BIOS 管理者パスワード）の管理

BIOS administrator password は、[Computer Setup]で設定、変更、および削除できます。

[Computer Setup]でこのパスワードを設定または変更するには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータを起動または再起動し、画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]メッセージが表示されている間に esc キーを押します。
2. f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
3. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して**[Security]**（セキュリティ）→**[Change Password]**（パスワードの変更）の順に選択し、enter キーを押します。
4. メッセージが表示されたら、現在のパスワードを入力します。
5. メッセージが表示されたら、新しいパスワードを入力します。
6. メッセージが表示されたら、確認のために新しいパスワードを再度入力します。
7. 変更を保存して[Computer Setup]を終了するには、画面の左下隅にある**[Save]**（保存）をクリックしてから画面に表示される説明に沿って操作します。

   または

   矢印キーを使用して**[File]**（ファイル）→**[Save changes and exit]**（変更を保存して終了）の順に選択し、enter キーを押します。

変更した内容はコンピュータの再起動時に有効になります。

[Computer Setup]でこのパスワードを削除するには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータを起動または再起動し、画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]メッセージが表示されている間に esc キーを押します。
2. f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
3. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して**[Security]**→**[Change Password]**の順に選択し、enter キーを押します。

4. メッセージが表示されたら、現在のパスワードを入力します。
5. 新しいパスワードを入力するように要求されたら、フィールドを空欄のままにして enter キーを押します。
6. 警告メッセージが表示されます。操作を続ける場合は、**[YES]**（はい）を選択します。
7. 再度、新しいパスワードを入力するように要求されたら、フィールドを空欄のままにして、enter キーを押します。
8. 変更を保存して[Computer Setup]を終了するには、画面の左下隅にある**[Save]**をクリックしてから画面に表示される説明に沿って操作します。

   または

   矢印キーを使用して**[File]→[Save changes and exit]**の順に選択し、enter キーを押します。

変更した内容はコンピュータの再起動時に有効になります。

BIOS administrator password（BIOS 管理者パスワード）の入力

[BIOS administrator password]の入力画面で自分のパスワードを入力し（パスワード設定と同じキーを使用）、enter キーを押します。3 回続けて間違えて入力した場合は、コンピュータを再起動して入力しなおす必要があります。

[Computer Setup]の DriveLock（ドライブロック）の使用

△ **注意：** DriveLock で保護されているハードドライブが永久に使用できなくなることを防ぐため、DriveLock の user password（ユーザ パスワード）と master password（マスタ パスワード）を、紙などに書いて他人の目にふれない安全な場所に保管しておいてください。DriveLock パスワードを両方とも忘れてしまうと、これらのパスワードで保護されているハードドライブがロックされたままになり、永久に使用できなくなります。なお、master password と user password を両方とも忘れたためにハードドライブを交換する必要が生じた場合、保証期間内でもドライブの交換は有償で承っておりますのでご了承ください。

DriveLock で保護することにより、ハードドライブのデータへの不正なアクセスを防止できます。DriveLock による保護は、コンピュータの内蔵ハードドライブにのみ設定できます。いったん DriveLock による保護を設定すると、ドライブにアクセスするときにパスワードの入力が必要になります。DriveLock のパスワードでドライブにアクセスするには、ドライブをアドバンスト ポート リプリケータではなく、コンピュータに装着しておく必要があります。

DriveLock による保護をコンピュータの内蔵ハードドライブに設定するには、[Computer Setup]で user password および master password を設定しておく必要があります。DriveLock による保護を設定するときは、以下の点に注意してください。

- いったん DriveLock による保護を設定すると、user password または master password のどちらかを入力することでのみ、保護されているハードドライブにアクセスできるようになります。
- user password は、通常システム管理者ではなく実際にハードドライブを使用するユーザが設定する必要があります。master password は、システム管理者または実際にハードドライブを使用するユーザが設定できます。
- user password と master password は、同じであってもかまいません。
- DriveLock によるドライブの保護を解除しないと、user password や master password を削除できません。DriveLock によるハードドライブの保護を解除するには、master password が必要です。

DriveLock パスワードの設定

[Computer Setup]で DriveLock Password（DriveLock パスワード）を設定するには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータを起動し、画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]メッセージが表示されている間に esc キーを押します。
2. f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
3. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して**[Security]**（セキュリティ）→**[DriveLock passwords]**（DriveLock パスワード）の順に選択し、enter キーを押します。
4. ポインティング デバイスを使用して、保護するハードドライブをクリックします。

   または

   矢印キーを使用して、保護するハードドライブを選択し、enter キーを押します。
5. 警告メッセージが表示されます。操作を続ける場合は、**[YES]**（はい）を選択します。
6. **[New password]**（新しいパスワード）フィールドと**[Verify new password]**（新しいパスワードの確認）フィールドに master password（マスタ パスワード）を入力し、enter キーを押します。

7. **[New password]**フィールドと**[Verify new password]**フィールドに user password（ユーザ パスワード）を入力し、enter キーを押します。

8. 選択したドライブが DriveLock によって保護されているかを確認するには、確認フィールドに「DriveLock」と入力し、enter キーを押します。

注記： DriveLock の確認フィールドでは大文字と小文字が区別されます。

9. 変更を保存して[Computer Setup]を終了するには、画面の左下隅にある**[Save]**（保存）をクリックしてから画面に表示される説明に沿って操作します。

   または

   矢印キーを使用して**[File]**（ファイル）→**[Save changes and exit]**（変更を保存して終了）の順に選択し、enter キーを押します。

変更した内容はコンピュータの再起動時に有効になります。

DriveLock パスワードの入力

ハードドライブが、別売のドッキング デバイスや外付けマルチベイではなくコンピュータ本体のハードドライブ ベイに装着されていることを確認します。

[DriveLock Password]（DriveLock パスワード）画面が表示されたら、パスワードを設定したときと同じ種類のキーを使用して user password（ユーザ パスワード）または master password（マスタ パスワード）を入力し、enter キーを押します。

パスワードを 2 回続けて間違えて入力した場合は、コンピュータの電源を切ってから再び起動し、入力しなおしてください。

DriveLock パスワードの変更

[Computer Setup]で DriveLock パスワードを変更するには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータを起動し、画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]メッセージが表示されている間に esc キーを押します。

2. f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。

3. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して**[Security]**（セキュリティ）→**[DriveLock passwords]**（DriveLock パスワード）の順に選択し、enter キーを押します。

4. ポインティング デバイスを使用して、内蔵ハードドライブをクリックします。

   または

   矢印キーを使用して、内蔵ハードドライブを選択し、enter キーを押します。

5. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して、変更するパスワードを選択します。

6. **[Old password]**（現在のパスワード）フィールドに現在のパスワードを、**[New password]**（新しいパスワード）フィールドと**[Verify new password]**（新しいパスワードの確認）フィールドに新しいパスワードを入力し、enter キーを押します。

7. 変更を保存して[Computer Setup]を終了するには、画面の左下隅にある**[Save]**（保存）をクリックしてから画面に表示される説明に沿って操作します。

   または

矢印キーを使用して**[File]**（ファイル）→**[Save changes and exit]**（変更を保存して終了）の順に選択し、enter キーを押します。

変更した内容はコンピュータの再起動時に有効になります。

DriveLock 保護の解除

[Computer Setup]で DriveLock による保護を解除するには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータを起動し、画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]メッセージが表示されている間に esc キーを押します。
2. f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
3. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して**[Security]**（セキュリティ）→**[DriveLock password]**（DriveLock パスワード）の順に選択し、enter キーを押します。
4. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して内蔵ハードドライブを選択し、enter キーを押します。
5. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して、**[Disable protection]**（保護を無効にする）を選択します。
6. master password（マスタ パスワード）を入力して、enter キーを押します。
7. 変更を保存して[Computer Setup]を終了するには、画面の左下隅にある**[Save]**（保存）をクリックしてから画面に表示される説明に沿って操作します。

   または

   矢印キーを使用して**[File]**（ファイル）→**[Save changes and exit]**（変更を保存して終了）の順に選択し、enter キーを押します。

変更した内容はコンピュータの再起動時に有効になります。

[Computer Setup]の自動 DriveLock の使用

複数のユーザがいる環境では、自動 DriveLock パスワードを設定できます。自動 DriveLock パスワードを有効にすると、ランダムな user password（ユーザ パスワード）と DriveLock の master password（マスタ パスワード）が作られます。ユーザのパスワード認証が通ると、同じランダムな user password と DriveLock の master password が使用され、ドライブの保護が解除されます。

注記： BIOS administrator password（BIOS 管理者パスワード）がないと、自動 DriveLock 機能にはアクセスできません。

自動 DriveLock パスワードの入力

[Computer Setup]で自動 DriveLock パスワードを有効にするには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータを起動または再起動し、画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]メッセージが表示されている間に esc キーを押します。
2. f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
3. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して**[Security]**（セキュリティ）→**[Automatic DriveLock]**（自動 DriveLock）の順に選択し、enter キーを押します。
4. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して内蔵ハードドライブを選択し、enter キーを押します。
5. 警告メッセージが表示されます。操作を続ける場合は、**[YES]**（はい）を選択します。
6. 変更を保存して[Computer Setup]を終了するには、画面の左下隅にある**[Save]**（保存）をクリックしてから画面に表示される説明に沿って操作します。

   または

   矢印キーを使用して**[File]**（ファイル）→**[Save changes and exit]**（変更を保存して終了）の順に選択し、enter キーを押します。

自動 DriveLock による保護の解除

[Computer Setup]で DriveLock による保護を解除するには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータを起動または再起動し、画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]メッセージが表示されている間に esc キーを押します。
2. f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
3. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して**[Security]**（セキュリティ）→**[Automatic DriveLock]**（自動 DriveLock）の順に選択し、enter キーを押します。
4. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して内蔵ハードドライブを選択し、enter キーを押します。
5. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して、**[Disable protection]**（保護を無効にする）を選択します。
6. 変更を保存して[Computer Setup]を終了するには、画面の左下隅にある**[Save]**（保存）をクリックしてから画面に表示される説明に沿って操作します。

   または

矢印キーを使用して**[File]**（ファイル）→**[Save changes and exit]**（変更を保存して終了）の順に選択し、enter キーを押します。

3 [Computer Setup]のセキュリティ機能の使用

システム デバイスのセキュリティ保護

[Computer Setup]の以下のメニューでシステム デバイスを無効または有効にできます。

- Boot Options（ブート オプション）
- Device Configurations（デバイス構成）
- Built-In Device Options（内蔵デバイス オプション）
- Port Options（ポート オプション）

[Computer Setup]でシステム デバイスを無効または再び有効にするには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータを起動または再起動し、画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]メッセージが表示されている間に esc キーを押します。
2. f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
3. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して**[System Configuration]**（詳細設定）を選択してから、**[Boot Options]**（ブート オプション）、**[Device Configurations]**（デバイス構成）、**[Built-In Device Options]**（内蔵デバイス オプション）、または**[Port Options]**（ポート オプション）のどれかを選択します。
4. enter キーを押します。
5. オプションを無効にするには、そのオプションの横の**[Disabled]**（無効）をクリックします。

   または

   矢印キーを使用して、オプションの横の**[Disabled]**（無効）を選択し、enter キーを押します。
6. オプションを再び有効にするには、そのオプションの横の**[Enabled]**（有効）をクリックします。

   または

   矢印キーを使用して、オプションの横の**[Enabled]**を選択し、enter キーを押します。
7. 変更を保存して[Computer Setup]を終了するには、画面の左下隅にある**[Save]**（保存）をクリックしてから画面に表示される説明に沿って操作します。

   または

矢印キーを使用して**[File]**（ファイル）→**[Save changes and exit]**（変更を保存して終了）の順に選択し、enter キーを押します。

変更した内容はコンピュータの再起動時に有効になります。

[Computer Setup]のシステム情報の表示

[Computer Setup]の[System Information]（システム情報）機能は、以下の 2 種類のシステム情報を表示できます。

- コンピュータのモデルおよびバッテリについての識別情報
- プロセッサ、キャッシュ、メモリ、ROM、ビデオとキーボード コントローラのバージョンに関する仕様情報

[Computer Setup]でこのシステム情報全般を表示するには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータを起動または再起動し、画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]メッセージが表示されている間に esc キーを押します。
2. f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
3. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して**[File]**（ファイル）→**[System Information]**の順に選択し、enter キーを押します。

注記： この情報への不正なアクセスを防ぐには、[Computer Setup]で BIOS administrator password（BIOS 管理者パスワード）を作成する必要があります。

[Computer Setup]のシステム ID の使用

[Computer Setup]の[System ID]（システム ID）機能では、コンピュータのアセット タグおよびオーナーシップ タグを表示または入力できます。

注記： この情報への不正なアクセスを防ぐには、[Computer Setup]で BIOS administrator password（BIOS 管理者パスワード）を作成する必要があります。

[Computer Setup]でこの機能を管理するには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータを起動または再起動し、画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]メッセージが表示されている間に esc キーを押します。
2. f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
3. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して**[Security]**（セキュリティ）→**[System ID]**の順に選択し、enter キーを押します。
4. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して**[Notebook asset tag]**（ノートブック コンピュータ アセット タグ）または**[Notebook ownership tag]**（ノートブック コンピュータ オーナーシップ タグ）を選択し、情報を入力します。
5. 設定が終了したら、enter キーを押します。
6. 変更を保存して[Computer Setup]を終了するには、画面の左下隅にある**[Save]**（保存）をクリックしてから画面に表示される説明に沿って操作します。

   または

   矢印キーを使用して**[File]**（ファイル）→**[Save changes and exit]**（変更を保存して終了）の順に選択し、enter キーを押します。

変更した内容はコンピュータの再起動時に有効になります。

4　ウィルス対策ソフトウェアの使用

コンピュータで電子メールを使用するとき、またはネットワークやインターネットにアクセスするときは、コンピュータがコンピュータ ウィルスの危険にさらされます。コンピュータ ウィルスに感染すると、オペレーティング システム、プログラム、ユーティリティなどが使用できなくなったり、正常に動作しなくなったりすることがあります。

ウィルス対策ソフトウェアを使用すれば、ほとんどのウィルスが検出、駆除されるとともに、通常、ウィルスの被害にあった箇所を修復することも可能です。新しく発見されたウィルスからコンピュータを保護するには、ウィルス対策ソフトウェアを最新の状態にしておく必要があります。

お使いのコンピュータには、ウィルス対策ソフトウェアとして[McAfee Total Protection]がプリインストールまたはプリロードされています。

ウィルス対策ソフトウェアがプリインストールされている場合は、**[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[McAfee]**→**[Managing Services]**（管理サービス）→**[Total Protection]**（トータル プロテクション）の順に選択します。

ソフトウェアがプリロードされている場合は、**[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[HP Software Setup]**（HP ソフトウェア セットアップ）の順に選択してから、画面の説明に沿って操作して**[McAfee Total Protection]**（McAfee トータル プロテクション）ソフトウェアを起動します。

コンピュータ ウィルスについてさらに詳しく調べるには、[ヘルプとサポート]の[検索]ボックスに「ウィルス」と入力してください。

5 ファイアウォール ソフトウェアの使用

コンピュータで電子メールやネットワークを使用したりインターネットにアクセスしたりする場合、使用しているコンピュータ、使用者の個人用ファイル、および使用者に関する情報を、第三者が不正に取得してしまう可能性があります。プライバシを保護するため、コンピュータにプリインストールされているファイアウォール ソフトウェアを使用してください。お使いのコンピュータには、ウィルス対策ソフトウェアとして[McAfee Total Protection]がプリインストールされています。インストールされているソフトウェアにアクセスするには、**[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[McAfee]**→**[Managing Services]**（管理サービス）→**[Total Protection]**（トータル プロテクション）の順に選択します。

ファイアウォール機能によって、ネットワーク接続時の操作に関するログおよびレポートが記録され、コンピュータでの送受信の流れが自動的に監視されます。詳しくは、ソフトウェアの製造元の説明書を参照してください。これらの説明書はソフトウェアに付属のディスクに収録されているか、またはソフトウェアの製造元の Web サイトから入手できます。

注記： 特定の状況下で、ファイアウォールがインターネット ゲームへのアクセスをブロックしたり、ネットワーク上のプリンタやファイルの共有に干渉したり、許可されている電子メールの添付ファイルをブロックしたりすることがあります。問題を一時的に解決するには、ファイアウォールを無効にして目的のタスクを実行した後で、ファイアウォールを再度有効にします。問題を永続的に解決するには、必要に応じてファイアウォールを再設定し、他の侵入検知システムのポリシーと設定を調整します。詳しくは、ネットワーク管理者または IT 部門に問い合わせてください。

6　緊急セキュリティ アップデートのインストール

△ **注意：**　Microsoft 社は、緊急アップデートに関する通知を配信しています。お使いのコンピュータをセキュリティの侵害やコンピュータ ウィルスから保護するため、通知があった場合はただちに Microsoft 社からのすべての緊急アップデートをインストールしてください。

オペレーティング システムやその他のソフトウェアに対するアップデートが、コンピュータの工場出荷後にリリースされている可能性があります。すべての使用可能なアップデートが確実にコンピュータにインストールされているようにするには、以下の操作を行います。

- Windows Update を毎月実行して、Microsoft 社が提供する最新のソフトウェアをインストールします。
- アップデートがリリースされる度に、Microsoft 社の Web サイトおよび**[ヘルプとサポート]**のアップデート リンクから入手します。

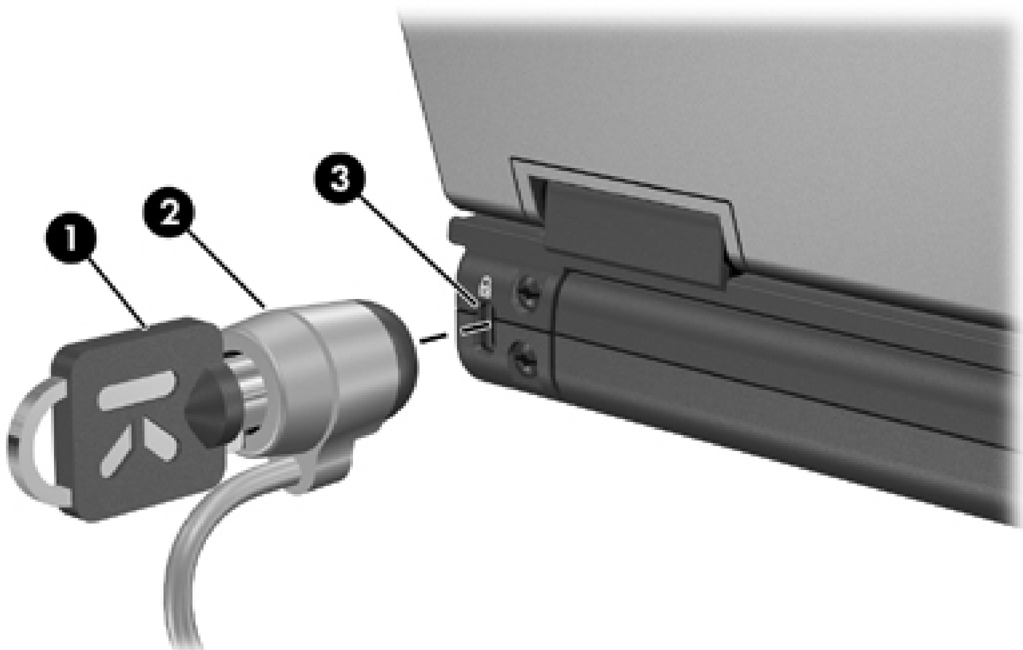
7　HP ProtectTools セキュリティ マネージャの使用（一部のモデルのみ）

一部のモデルのコンピュータでは、[HP ProtectTools Security Manager]（HP ProtectTools セキュリティ マネージャ）ソフトウェアがプリインストールされています。このソフトウェアは、Windows の **[コントロール パネル]**からアクセスすることができます。このソフトウェアが提供するセキュリティ機能は、コンピュータ本体、ネットワーク、および重要なデータを不正なアクセスから保護するために役立ちます。詳しくは、[HP ProtectTools]のヘルプを参照してください。

8 セキュリティ ロック ケーブルの取り付け

注記： セキュリティ ロック ケーブルに抑止効果はありますが、コンピュータの誤った取り扱いや盗難を完全に防ぐものではありません。

1. セキュリティ ロック ケーブルを固定された物体に巻きつけます。
2. 鍵（**1**）をセキュリティ ロック ケーブル（**2**）に差し込みます。
3. セキュリティ ロック ケーブルをコンピュータのセキュリティ ロック ケーブル用スロット（**3**）に差し込み、鍵を回転させてセキュリティ ロック ケーブルを固定します。



注記： お使いのコンピュータの外観は、図と異なる場合があります。セキュリティ ロック ケーブル用スロットの位置は、コンピュータのモデルによって異なります。

索引